（様式４）
令和８年１１月６日

令和８年度　第２回　大阪市立生魂小学校　学校協議会 実施報告書

校園名　大阪市立生魂小学校
校園長名　赤石　美保子

日 時		令和８年１１月５日　午後７時～午後８時
場 所		大阪市立生魂小学校　校長室
出席者	委員など	会長　委員４名
	校園	校長　教頭　教務（指導教諭）
	区役所	教育政策課担当課長
議題		（１）　「令和８年度　運営に関する計画　中間評価」について （２）　「令和８年度　全国学力・学習状況調査の結果」について （３）　その他

協議要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	「令和８年度　運営に関する計画　中間評価」に関して、理解を得た。	本校が 3 年間研究している総合的読解力育成カリキュラムについて、探求心の育成に向け取組を実践し、児童につけたい力をつけていることについて高評価を受けた。 外国籍児童の割合について質問を受け、約１割の児童がいる旨と保護者や児童で言葉が通じない際には、区役所からの予算で通訳を週４時間程度招聘して、通訳をしてもらっていることを伝えた。
	(2)	「令和８年度　全国学力・学習状況調査」について、理解を得た。	今年度の結果が全国平均より大きく上回りこれまでの取り組みの成果がみられた。また、平均無回答率も大きく全国平均を下回って、最後まであきらめずに粘り強く問題に取り組む姿勢に感心されていた。 全教科・全領域ともに全国平均よりかなり高く、委員より日々の取組の成果が出てきているとの評価を受けた。 児童質問紙より自尊感情や自己有用感が全国平均に比べて高いが、少数の低い児童に対する改善も道徳などにおいて取り組んでいくことについて共有した。
	(3)	学校生活についての児童アンケート･保護者アンケートの結果について理解を得た。	「朝ごはんを毎日食べている」肯定的回答が、児童、保護者ともに 96%以上と高い割合となり、落ち着いて学習に取り組む環境につながっている。また、「命や人権の尊さについて考えたことがある」肯定的回答が 98.8%と高い割合を示していることが、落ち着いて学習できているのと同時に、学力向上につながっていることを確認した。

協議資料	○第２回学校協議会について　○運営に関する計画　○全国学力・学習状況調査の結果 ○学校生活についての児童アンケート・保護者アンケート結果　○学校行事予定表
備考	傍聴者[　０　]名